



## あなたの健康をサポートする専属の薬剤師をつけてみませんか？

皆さんの健康をサポートする専属の薬剤師を『かかりつけ薬剤師』と言います。かかりつけ薬剤師は、皆さんが使用している処方薬や市販薬等の情報を把握し、薬の飲み残しや重複、副作用等がないか、専属で継続的にチェックします。また、患者さんの自宅に訪問して、健康や薬の相談にのったり、薬局が開いていない時間帯にも、御相談頂ける体制を整えています。いつでも気軽に相談でき、信頼できる、地域に密着した薬局・薬剤師が「かかりつけ」です。

## 何でも気軽に相談できる『かかりつけ薬剤師』がいるメリットとは？

### ●薬の専門家が身近にいるから安全・安心に薬を使用できる

ひとりの薬剤師が、ひとりの患者さんの処方薬や市販薬等の情報を、まとめて管理することで、「薬の重複」や「飲み合わせ」の他にも、「薬の効果」や「副作用の有無」等を、継続的に確認することができます。



### ●薬局が開いていない時間にも薬の相談ができ、在宅医療もサポートしてもらえる

薬局の開局時間外でも、電話等にて、薬の使い方や副作用等、薬に関する相談に応じています。また、在宅医療を行う機能として、夜間や休日にも、処方せんに基づいて薬をお渡ししたり、外出が難しい高齢者等の患者さんの自宅に伺い、薬の説明をしたり、残薬（手元に残っている薬）の確認をしたりすることができます。

### ●医療チームのサポートを受けられる

患者さんに薬をお渡しした後も、患者さんの状態を見守り、その様子を処方医にフィードバックしたり、残薬の確認を行ったりすることができます。さらには、処方医や医療機関と連携しながら、必要に応じて、「問い合わせ」や「処方提案」を行ったりすることもできます。

薬だけではなく、健康に関する相談にも広く応じ、場合によっては、医療機関への受診をお勧めすることもありますので、地域の医療機関と連携し、チームで患者さんを支えられる関係を日ごろからつくっています。



## まずは、『かかりつけ薬局』を決めよう！

### ●薬局は、薬や健康のことを何でも相談できるパートナー

普段から何でも相談できる「かかりつけ薬局」をお持ちですか？お持ちでない場合、顔なじみの薬剤師がいる「かかりつけ薬局」を一つ決めておくことをお勧めします。なぜなら、皆さんが使用する薬を一つの薬局でまとめて管理すると、複数の医療機関から、同じ薬が処方されていることに、気付くことができるからです。

また、薬局では、薬剤師が「市販薬や健康食品」、「介護関連商品」の相談を受けていますので、例えば、風邪の引き始めや発熱した時に、症状に合わせて適切な市販薬を選んだり、介護の不安や心配事があった時に、お話しを伺い、薬と健康に関する幅広い知識をもとに、解決策を提案したりします。複数の薬局に行くのではなく、何でも気軽に相談できる「かかりつけ薬局」を一つ、決める。その為に、ぜひ一歩、行動を起こしてみてください！



## そして、『かかりつけ薬剤師』を決めよう！

### ●ひとりの薬剤師があなたの薬の情報等を把握し、治療をサポート

複数の医療機関から、色々な薬を処方されて服用している場合、薬の飲み合わせに気を付ける必要があります。なぜなら、同じような薬が重なって処方されていたり、効き目が弱くなる薬同士が処方されていたりすると、副作用のリスクが高まったり、期待される効果が得られなかったりすることがあるからです。市販薬や健康食品等との飲み合わせにも注意が必要な場合があります。このような心配事についても、普段から薬や健康のことを気軽に相談できる薬剤師がいれば、安心です。

かかりつけ薬剤師は、皆さんがこれまでに使用してきた薬のこと、現在お使いの薬や健康食品のこと等を把握して、薬による治療がより効果的になるよう、お手伝いします。

「かかりつけ薬剤師って、どうやって探すの？」と思ったら、例えば、薬が必要になって薬局を訪ねた際、対応してくれた薬剤師と顔見知りになって、色々質問してみたりして、かかりつけ薬剤師を探してみるのもひとつの方法です。

その際には、お気軽に、ふたば薬局の薬剤師に御相談ください。

